

3の3 道徳学習指導案

6 / 6 (月) 3限
3の3教室 北野 美紀

1 学習名 自分にできること 1-(1)自立、思慮・節制

2 学習のねらい

よりよい社会生活や人間関係を営んでいくために、進んで自分の生活を見直すことを通して、自分でできることは自分で行うことや、節度のある生活のよさを考えることができる。

3 本学習でめざす学ぶ楽しさ

日常生活の中に自分でできることがたくさんあることに気づき 生活がよりよくなるように進んで小さな工夫を見つけたくなる楽しさ

中学年の子どもは、生活がより活発になり、行動範囲も広がってくる。また、物事のけじめの大切さや、自制心の芽生えにも気付き始めている。自分のことが自分でできる喜びを感じると同時に、自己中心的な欲求も強くなり、「もっと〇〇をしたい」「少しぐらいなら〇〇でもいいだろう」と考えるようにもなる。そして、利害や感情に流され、利己的な言動に走ることもある。

そこで、本学習では、日常生活で何気なくしていることを、ふり返ることから始める。それによって、今まで家族に助けてもらっていたたくさんのことが、いつの間にか自分でできるようになっていることに気づいていく。できることの喜びを実感させることで、子どもはさらに生活をよくしたいという思いを持つだろう。また、その際、友だちと関わる中で、「自分も真似をしてみたい」「次は～ができるようになりたい」と意欲を高めていこう。さらに、複数の資料や他教科と関連づけ、ユニットを組むことで、身の回りの生活の工夫を共通体験させ、生活をよりよく変えていく実感を味わわせたい。

価値について理解を深めたり、他者との考えを比較したりする際の手だてとして、アスプロ思考を用いる。子どもは、ふと立ち止まり、立場を変えて考えてみる。「わかっているのにできない」姿や「大変なのがんばる」姿など、相対する姿についても肯定的に考える。これが、新しい価値に気づいたり、自分の考えを強化したりすることにつながる。そして、単に「正しいことは何か」を判断するだけでなく、「なぜそれがよいのか」「そうすることで、どんな気持ちになるのか」という実感を伴った価値理解をしていこう。

4 学習計画 (総時数 3 時間)

<p>1. 自分のは自分で 資料「ぼくは 決心した」(日本標準) ○だらしのないママをどう思ったかな ・こんなママ、いやだな ・しっかりしないとみんなが困る</p>	<p>(2)心の揺れと多様な考えの交流を仕組む 節度のある生活の大切さを考え、素直な思いを出しやすくするために、役割演技やアスプロ思考をする</p>
<p>2. もっとよくなりたい心 資料「プリントのおうち」(学研) ○プリントをおうちがあるとどんないいことがあるのかな ・使うのがうれしくなる ・物を大事にしたくなる ・物をなくさなくなる</p>	<p>(3)変わる自分をイメージさせる 総合や学級活動と関連づけ、簡単にできる工夫を経験することで、自分で自分の生活をよりよくできそうだという期待を感じ、次からの実践意欲を持つ</p>
<p>3. 自分にできること 写真資料</p>	<p>本時</p>

5 本時の学習 (3 / 3 時)

(1) ねらい

・一人一人の生活が家族や社会と関わっていることに気づき、自分にできることは何かを考えながら、節度ある生活をしようとする心情を育てる。

(2) 本時における学ぶ楽しさ

- ・新しい物に対する気持ちと使い続けている物に対する気持ちを比較する中で、両者のよさに気づき、物に対する意識を見つめ直したくなる楽しさ

(3) 展開

時	学習活動と子どもの姿	学ぶ楽しさを味わうための手だて
10	<p>1. 本時の学習をつかむ</p> <p>○最近新しく買ってもらった物は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かっこいいリュック ・新しい服 ・最新のゲーム機 ・ノート・文房具 <p style="text-align: center;"><u>どんな気持ちだったかな？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしい ・きれいだ ・とても便利 ・大事にしたい <p style="text-align: center;">< 物を大事にする心 ></p>	<p>(1)心に響く資料との出会い 経験を想起させることや実物の提示により、学習への興味をもたせ、課題意識を高める</p>
15	<p>2. 写真資料を見て 話し合う</p> <p>○(物を大事にしていない) 写真を見てどう思う？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もったいない ・だれが捨てるのかな ・どうして捨てるのかな ・飽きてしまったのかな ・壊れたのかな <p>◎捨てることはよくないこと？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使えなくなったら、捨てるのは当たり前 ・壊れてしまうこともあるから、出してもいい ・全く出さないのは無理だよ ・出すときに考えれば、いいんじゃないかな <p style="text-align: center;"><u>何を考えるの？</u> <u>考えるのはゴミを出すときだけ？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・買うときにも、「本当に必要か」考えた方がいい ・いらぬ物は買わない ・長持ちするか確かめて買う ・使うときも、長持ちするように大事にすればいい ・こわれたり、汚れたりしたときは、直してみる 	<p>(2)心の揺れと多様な考えの交流を仕組む</p> <p>ペア交流で、捨てることについて肯定的に捉えるアスプロ思考を取り入れることで、ものを大事にするために立ち止まって考えるきっかけとする</p>
10	<p>3. 自分の生活を見つめる</p> <p>○ずっと使い続けている物はあるかな？いつから？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽バッグ ・体育袋 ・文房具 ・お下がり自転車 ・服 <p style="text-align: center;"><u>どうして新しくしないのかな？</u> <u>大事にするとどんな気持ち？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ使えるから ・好きだから ・もったいないから ・使いやすいから ・安心するから ・1つしかないから ・もっと大事にしたくなる ・どんどん使いやすくなる 	<p>(2)心の揺れと多様な考えの交流を仕組む</p> <p>新しい物に対する気持ちと対比させて板書を工夫することで、両者のよさを比較しやすくする</p>
10	<p>4. メッセージを聞き、ふり返りをする</p> <p>○6年間ずっと同じ筆箱を使いつづけた卒業生の思いを聞く</p> <p>○今日、初めて気づいたことや思ったことは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、使っている物を大事にしたくなった ・今度、リュックを洗ってみようかな ・袋を変身させたら、かわいくなるかも ・これはいつから使っているかな 	<p>(3)変わる自分をイメージさせる</p> <p>ゲストからのコメントや変容を意識しやすいワークシートを用意することで、自分の生活を見直すきっかけとする</p>
<p>物を大事に使い続けるってすてきだな。使い続けることで、もっと大事にしたくなるのかもしれない。自分も真似してみたくなった。今ある物の使い方を考えてみようかな。</p>		

道德資料



